

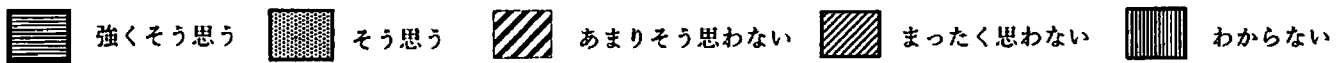
令和5年度 学校評価アンケート 結果

校長 垣崎 晃

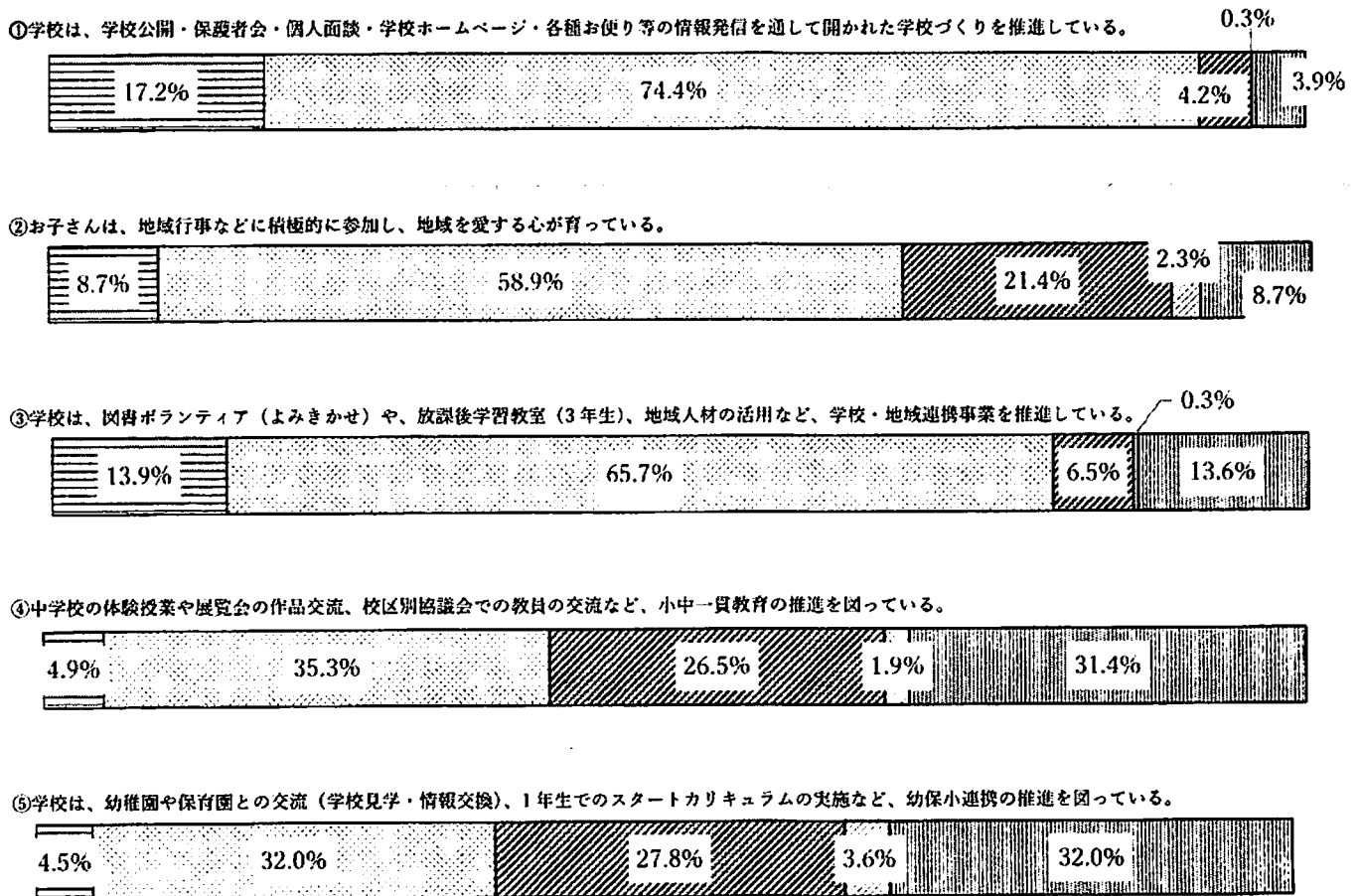
日差しにふと春の気配を感じるころとなりました。保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、本年度の学校経営計画に基づき、学校評価を以下のようにまとめさせていただきましたものをご報告させていただきます。ご多用の中、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。また、自由記述につきましては、検討の上、来年度への参考とさせていただきます。

【保護者アンケート】（実施日 12月12～22 延長26日まで） 回答率 71.6%（412/575人）

グラフ凡例



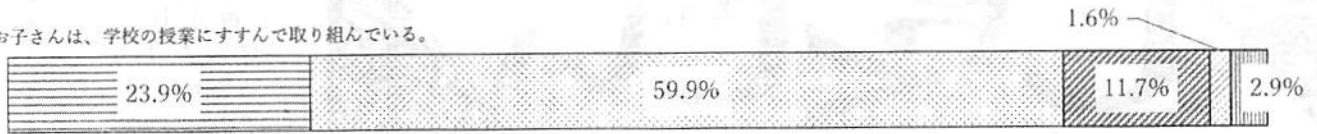
A 家庭・地域と連携して教育を推進する学校について *数値は小数第2位で四捨五入。合計が100%にならないものもあります。



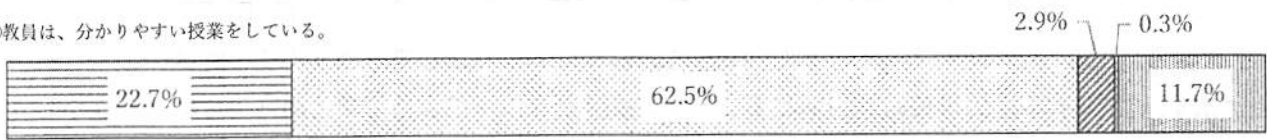
「開かれた学校づくり」は約92%、「学校・地域連携事業」は約80%の肯定的な評価を得ています。②の地域行事の参加は約68%ですが、地域行事が通常に戻りつつあることから昨年度より約6%上がっています。④⑤の「小中一貫教育」「幼保小連携」は、取組や成果などの情報発信をさらに工夫します。

B 確かな学力の向上を図る学校について

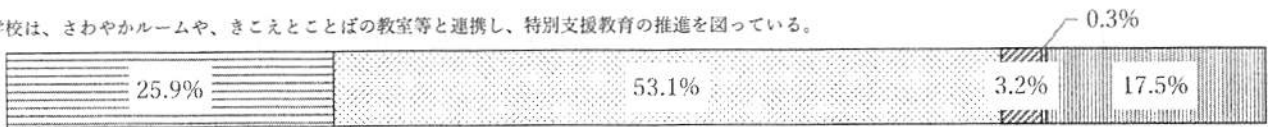
①お子さんは、学校の授業にすすんで取り組んでいる。



②教員は、分かりやすい授業をしている。



③学校は、さわやかルームや、きこえとことばの教室等と連携し、特別支援教育の推進を図っている。



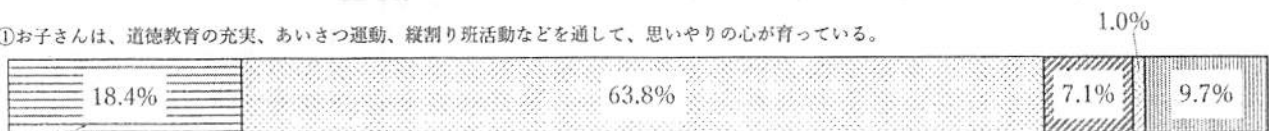
④お子さんは、家庭での学習習慣がついている。



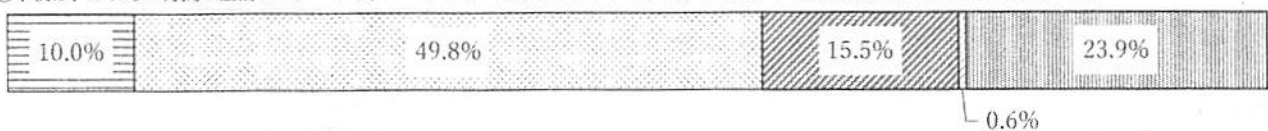
「授業にすすんで取り組む」「分かりやすい授業」は、85%前後の肯定的な評価を得ています。一方で「家庭での学習習慣」は72%とやや低いことから、さらなる授業改善を図り、主体的に学ぶ意欲を育てるとともに、家庭学習の習慣化を推進してまいります。

C 豊かな心をはぐくむ学校について

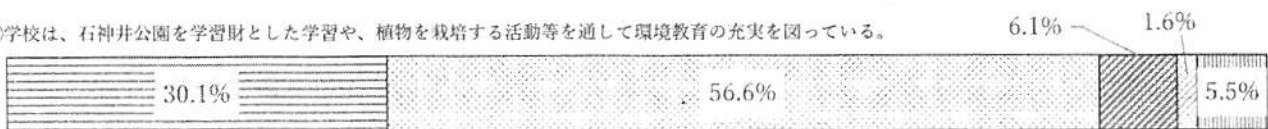
①お子さんは、道徳教育の充実、あいさつ運動、縦割り班活動などを通して、思いやりの心が育っている。



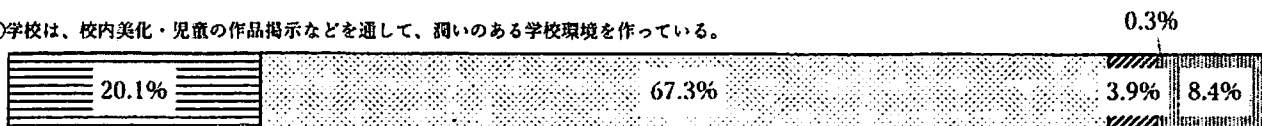
②学校は、ふれあい月間の生活アンケートや、ハートウォーミングアッププロジェクトなど、いじめの未然防止と根絶を図っている。



③学校は、石神井公園を学習財とした学習や、植物を栽培する活動等を通して環境教育の充実を図っている。



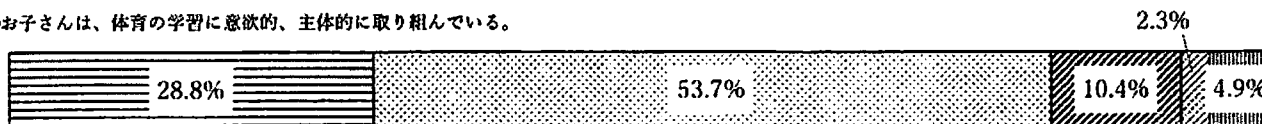
④学校は、校内美化・児童の作品掲示などを通して、潤いのある学校環境を作っている。



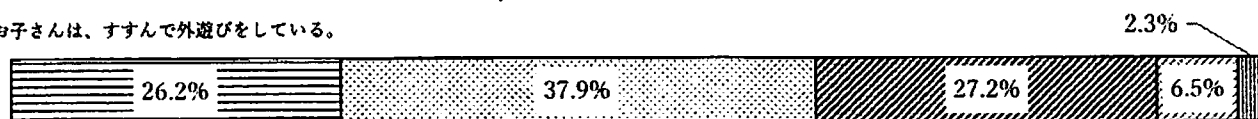
「豊かな心をはぐくむ学校」について、「思いやりの心を育てる」「環境教育」「潤いのある学習環境」の3項目では85%前後の肯定的な評価を得ています。これからも道徳教育や、地域の学習財を生かした学習の充実、学びの環境づくりをすすめていきます。そんな中で「いじめの未然防止と根絶」の肯定的評価は約60%に留まり、16%の方が「そうおもわない」と回答されていることについては重く受け止めなくてはなりません。いじめはいけないことであることを日頃から指導していくことはもちろん、担任や専科教員、スクールカウンセラーやこころのふれあい相談員など、多くの大人の目で子供たちの様子を見守り、声を聴いていくことで、子供たちが自分も友達も大切に作る心を持ち、安心して学べる学校づくりをしてまいります。

D 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校

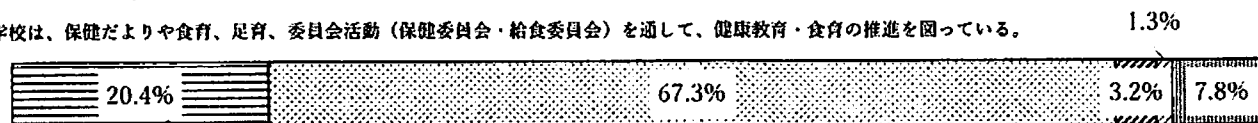
①お父さんは、体育の学習に意欲的、主体的に取り組んでいる。



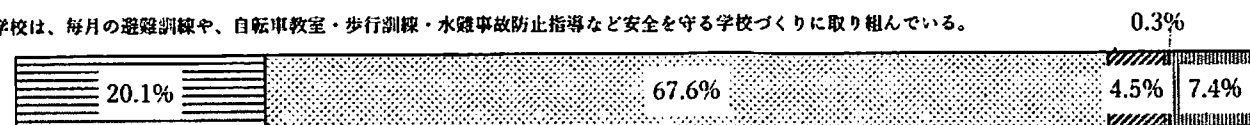
②お父さんは、すすんで外遊びをしている。



③学校は、保健だよりや食育、足育、委員会活動（保健委員会・給食委員会）を通して、健康教育・食育の推進を図っている。



④学校は、毎月の避難訓練や、自転車教室・歩行訓練・水難事故防止指導など安全を守る学校づくりに取り組んでいる。



「健康・体力の向上を図り、安全を守る学校」について、「すすんで外遊び」の肯定的評価は64%で、昨年度から2%の上昇に留まりました。体育委員会の外遊びイベントなど外遊び推奨の仕掛けを工夫しましたが、実態として外遊びをする児童と、室内で過ごす児童が固定化していることがあり、改善を図る必要があると感じます。その他の3項目は肯定的評価が昨年度並みかやや上昇ですが、どの項目も「強くそう思う」の回答が多くなりました。自転車教室や水難防止教室などの安全指導の取組、食育や保健だよりでの健康教育の推進が評価されたものと受け止め、今後さらに推進していく所存です。

令和5年度 楽しい学校生活をおくるためのアンケート（児童）結果

とても思う



少し思う

あまり思わない



まったくそう思わない



①学校は楽しい。 1.7%



②体育の学習に、すすんで取り組んでいる。 2.3%



③困っているときに先生に相談できる。 4.8%



④そうじの時間、すすんで学校をきれいにしている。 0.8%



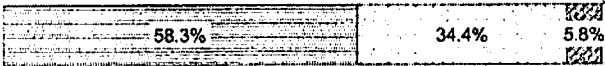
⑤自分からすすんで、元気なあいさつをしている。 5.2%



⑥避難訓練では、安全について考えて取り組んでいる。 1.0%



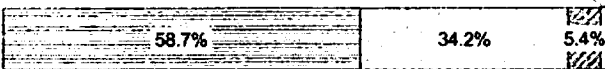
⑦人がいやがることをしないように、思いやりをもって生活している。 1.5%



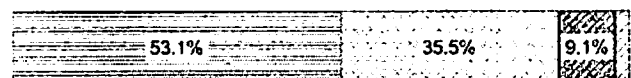
⑧すすんで自然に親しみ、自然を大切にしている。 1.5%



⑨授業は、よく分かる。 1.7%



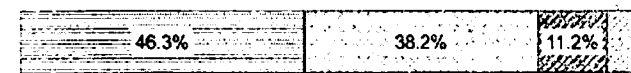
⑩友達の良いところを見つけたり、感動したりすることがある。 2.3%



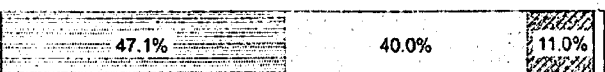
⑪自分からすすんで、学習に取り組んでいる。 1.9%



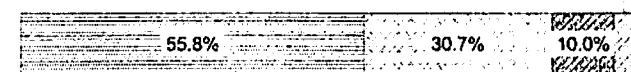
⑫「早寝・早起き・朝ごはん」など、健康に気を付けて生活している。 4.4%



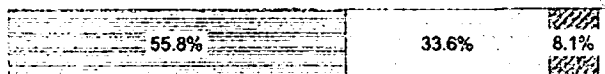
⑬根気よく学習に取り組んでいる。 1.9%



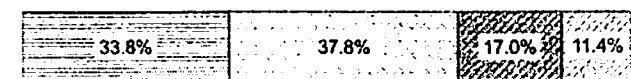
⑭宿題など、家での学習に自分から取り組んでいる。 3.5%



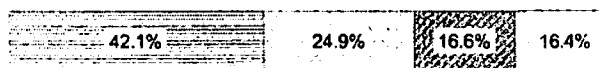
⑮自分の考えをもちながら、学習に取り組んでいる。 2.5%



⑯地いきの祭りなどの行事に参加している。



⑰休み時間に、すすんで外遊びをしている。



「学校は楽しい」「授業がよくわかる」「自分の考えをもちながら学習に取り組んでいる」の肯定的評価が高い(92%以上)ことは、学校の基本で大切なところであるので、今後さらに力を入れ、そうでない児童の心にも寄り添って考えていきます。「掃除」「避難訓練」も高い意識をもって取り組んでいることが表れていると感じます。

また「人に思いやりをもって生活している。」「自然を大切にしている」はとでもそう思うが半数を超え、肯定的評価が約92%と高いことは、教育目標でもある「思いやりのある子」が育っていると感じます。

一方、肯定的評価の割合が低かった(67%)の「休み時間にすすんで外遊びをしている。」は、校庭が使えなかった頃の影響が未だあり、重要な課題と受け止めています。「困っている時に先生に相談できる」の80%は、学年による違いがありますが、担任との信頼関係に課題がないか見直してまいります。「早寝・早起き・朝ごはん」の低評価は約16%あります。ご家庭でのご協力をお願いいたします。